

宇部市SDGs未来共創企業 インタビューシート

2026年3月提出

基本情報

	企業(団体)名	いちご会 一期一会		
	代表者名	会長 植木 真人	業態	その他団体
	業種	R: サービス業(他に分類されないもの)	従業員数	40人
所在地	〒755-0206	山口県宇部市常盤町一丁目7-1		

積極的に取り組んでいる開発目標



インタビュー項目

① 普段どのようなことをされている企業(団体)ですか？

「ふるさと宇部」を想い 紳士淑女が集い未来を見据えこども達が住みたくなるような実践づくり・起業家を目指す仲間づくり・元気な街づくりに情熱を燃やすボランティア団体です。おぼうさんめぐり大会・新天町ビールフェスタ・高校生ミュージックフェスタなどのイベントや菊芋焼酎販売など様々な活動をしています。



②SDGsに取り組むに至ったきっかけ、理由は？

地元宇部を盛り上げるためみんなで何かできないかと考えたとき、宇部の休耕田を再利用し、無農薬・無化学肥料で栽培できるもので商品を作ろうと決めました。それが菊芋栽培とその加工品のプロデュースでした。



③普段どのようなことに重点的に、或いは意識してSDGsに取り組んでいますか？

子供たちの未来を考え、環境にやさしく、サステナブルな商品をプロデュースして宇部を盛り上げていきたいと考えています。

④2030年に向けたSDGsの取組について、現状や今後の予定を教えてください。

休耕田を再利用した菊芋栽培はそのままに、さらに新しい取り組みをしていこうと考えています。それはコーヒーカス利活用プロジェクトです。

コンビニやコーヒーショップなどで毎日大量に出るコーヒーカスというゴミを再利用して資源にできれば、これはまさに地元の生活から生まれる資源ということで、捨てるのではなく逆に富や収益を生む新しい価値観を作っていくことができると考えています。

限りある資源を使い切ることで、行政の負担（処理費用）も減らすことができ、より良い循環型社会が形成されていくと思います。